



平成 29 年  
7 月 15 日 号

第 64 号

発行

公益社団法人  
釜石市シルバー人材センター  
〒026-0013  
釜石市浜町1-1-1 市営釜石ビル201号  
電話 (0193) 22-2182  
FAX (0193) 22-2169  
E-mail k.silver@sjc.ne.jp  
http://webc.sjc.ne.jp/kamaishi

# シルバーかまいし



大畑団地より工事中の釜石道を望む

安全就業強化月間  
全国統一安全スローガン

「見逃すな  
ヒヤリですんだ  
あの経験」

7月はシルバー人材センターの安全就業強化月間です。昨年は人身事故、物損事故ともに発生件数ゼロとなりました。日頃の就業に潜む危険を再確認し、安全就業を継続しましょう。

また、7月～9月頃までは熱中症が猛威をふるいます。こまめな水分、塩分補給を心掛け、適度な休憩をとりながら就業しましょう。



平成二十九年定時総会開催

五月二十六日(金) 十時からホテルサンル  
ト釜石において平成二十九年定時総会が開催  
されました。 榎山理事長の挨拶に引き続き、十  
年間にわたりセンター事業の発展に貢献してき  
た七名の会員の方々が表彰され、当日出席した  
三名が榎山理事長より表彰状を授与されました。  
続いて来賓の方々から祝辞をいただき議案の  
審議に入りました。平成二十八年度の事業・決  
算の報告、平成二十九年事業計画、収支予算  
などが決議・報告され、原案通り承認されました。  
また役員の変更が行われ、理事長を含む六名  
が新任となりました。



理事長表彰者のみなさん



新役員のみなさん

監事	兼事務局長	常務理事								理事	副理事長	理事長
//	菊地重夫	菊池郁夫	小笠原みき子	戸村孝子	板澤洋一	小原達夫	石川順子	佐々木道典	佐藤力	砂子一二己	矢浦一衛	前川公二

平成二十九・三十年度  
年度役員

平成28年度 事業実績

●受託事業

	平成28年度末実績	平成27年度末実績	増減
受託件数(件)	1,571	1,764	△193
就業述べ人員(人日)	24,569	29,609	△5,040
就業率(%)	66.5	72.3	△5.8
公共事業	25,898,177	28,674,252	△2,776,075
企業関係	77,886,355	93,597,590	△15,711,235
一般家庭	19,982,929	21,992,985	△2,010,056
独自事業	57,100	32,000	25,100
収入計(円)	123,824,561	144,296,827	△20,472,266

●職業紹介事業

	平成28年度末実績	平成27年度末実績	増減
契約件数	12	22	△10
就業会員数	18	10	8
就業延べ人員	1,885	912	973
手数料収入	1,093,788	561,120	532,668

●一般労働者派遣事業

	平成28年度末実績	平成27年度末実績	増減
契約件数	24	14	10
就業会員数	56	30	26
就業延べ人員	3,110	2,504	606
手数料収入	1,317,661	1,053,298	264,363

## 退任のご挨拶

前理事長 榎山憲作



この度、平成二十三年二月より務めた理事長職を辞することとなりました。

思い返せば森前々理事長の急逝に伴い、当時副理事長であった私が理事長職を拜命することとなり、その後間もなく東日本大震災に見舞われ、先の見通しづらい中で事務局運営をスタートいたしました。震災の被害による発注先の減少、求人倍率の上昇を背景とした会員数の減少等、センターを取り巻く環境が激変する中で、微力ながらも尽力したつもりではございますが、状況を大きく改善することが叶わなかったことは心残りとなりました。

今後は一市民として、陰ながらセンターを見守っていきたくと思っております。釜石市シルバー人材センターの皆様の活躍を心よりお祈り申し上げます、退任のご挨拶いたします。

## 就任のご挨拶

理事長 前川公二



この度、理事長職を拜命いたしました前川公二と申します。身に余る大役を仰せつかりましたが、

前理事長はじめ、三十六年の長きにわたり皆様方が築き上げたものを継承しながらも、時代のニーズを見定め、センターを運営していく所存です。

さて、国が推し進める生涯現役社会の実現には、現役世代のサポート、定年の延長と同時に、その労働力を補完することとなる高齢者の社会参加が不可欠となります。我々シルバー人材センターはまさに生涯現役を体現する団体であり、今後求められる役割は益々大きくなっていきます。

会員数の拡大、適正就業の推進と、課題は山積しておりますが、釜石市役所、県連合会等、関係機関のご指導を仰ぎながら、誠心誠意職務に邁進して参りますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願いたします。

## 新任職員紹介



4月よりお世話になっている三浦尚希と申します。栗林町砂子畑在住で、今年29歳になりました。地元の集まりに参加する機会が多く、皆さんと同じ世代の方々に色々かわいがってもらっています。

休日は洗車をしたり、引越しの手伝いのボランティアをしています。まだまだ仮設住宅に住んでいる方がいますので、その方々が落ち着いた生活ができるようになるまでは、ボランティアを続けようと思っています。

震災の1年後から今年3月まで釜石市社会福祉協議会でお世話になっていました。全国からたくさんの方にボランティアにきていただいて多くのつながりができたと思っています。今後は会員の皆様ともつながっていけるよう頑張りますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 冬休み親子工作教室

1月7日(土)、イオンタウン釜石2階、イオンタウンホールにおいて冬休み親子工作教室が開催されました。夏冬通じて3回目の開催となる今回は、小学2年生から6年生までの児童9名とその保護者が参加して、マガジンラックを作成しました。前回、前々回と比較して難易度の高い木工となりましたが、保護者の皆様の協力の元、全員が無事完成させました。

当センターの活動は高齢者を対象とするものが多くなりますが、幅広い年代層の地域住民に貢献するべく講習会等を企画していきたいと考えています。

### 冬休み親子工作教室

(公社)釜石市シルバー人材センター



## 書初め講習会

1月25日(水)、26日(木)の2日間、昭和園クラブハウスにおいて書初め講習会が開催され、当センターの加藤勝博会員を講師に会員、一般市民計7名が参加しました。

数十年ぶりに筆をとる方がほとんどで、皆さん若かりし頃を思い出しながら半紙に向き合っているようでした。先生に添削してもらって花丸をもらった皆さんの笑顔がとても印象的でした。



## 新年交歓会

1月27日(金)、ホテルサンルート釜石において、毎年恒例の新年交歓会が開催されました。お酒を飲みながら話に花を咲かせ、歌に踊りにと、参加者の皆さんは思い思いに楽しんだようでした。会員相互の交流を深める最高の場となりますので、来年の皆さんのご参加をお待ちしております。



## スカットボール体験講習

2月17日（金）イオンタウン釜石2階、イオンタウンホールにおいてスカットボール体験講習会が行われました。会員、一般市民計11名が参加して、教育委員会生涯学習スポーツ課より派遣された講師より指導を受け、その後、4チームに分かれてトーナメント戦を行いました。接戦となった試合では、皆さん打球の行方に一喜一憂し、大変盛り上がりました。

試合後、少し時間に余裕がありましたので、スポーツ吹き矢もやってみました。これは皆さんが童心に帰るようで、忍者になりきって？楽しんだようでした。



## 安全講習会

2月22日（水）、鈴子町の釜石消防署で安全講習会が行われました。消防署員の方々を講師に心肺蘇生法、消火器の使用法についての講義がおこなわれ、23名の会員が指導を受けました。

近年、心肺蘇生にはAED（自動体外式除細動器）が使われるようになりました。多くの公共施設、商業施設に設置されていて、その使用方法を知ることが有事の際必ず役に立つはずですが、その使用期限について見直してみましよう。

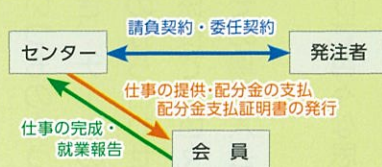


# シルバー人材センターにおける就業形態について

シルバー人材センターを通じた就業は以下の3つに大別されます

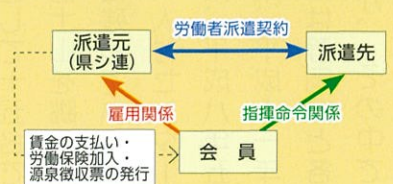
### ●受託事業

請負契約、委任契約による就業で、皆さんの就業の大部分がこれに該当します。請負であれば作業の完成をもって、委任であれば一定の仕事を行うことでセンターより配分金が支払われます。どちらの場合であってもセンター、会員、発注者の間に雇用関係は発生せず、発注者は会員に指揮命令を行うことはできません。



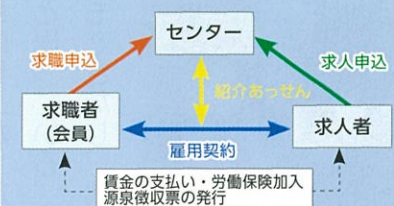
### ●シルバー派遣事業

当センターでは一部の店舗清掃・車両の運転で働く方がこれに該当します。（公社）岩手県シルバー人材センター連合会に雇用された当センターの会員が、就業先に派遣され指揮命令を受けて働きます。その対価は賃金として（公社）岩手県シルバー人材センター連合会より支払われます。



### ●有料職業紹介事業

当センターでは一部の車両運転、屋内作業に就業する方が該当します。センターは求人者に対し求職会員を紹介あっせんし、会員は求人者と直接雇用契約を結ぶことから賃金は直接求人者から支払われます。





## ソフトボールと シルバー人材センター

佐々木 茂



二年前東京在住の孫娘から送られてきたミニ小鉢の桜が、今年花を咲かせ私たちを喜ばせている。鉢が小さいので水やりを気を配り大事に育てている。昨年二人の娘達から米寿祝いにと温泉旅行に招待され併せてプレゼントされたカイドウも見事な紫色の花を咲かせ、狭い我が家の庭を一段と賑わしている。昨年庭の畑に植えて食べきれずに残した三十数株の小松菜が、百センチほども伸びて黄色の細かい花を咲かせ美しい光景をみせている。畑づくりが遅くなるが、暫くそっとしておいて楽しむことにしている。そのうちにツツジやサツキ、ボタンが咲いて爽快になった我が家の庭の夢をみるだろうと冗談話にも花を咲かせている。

退職後、趣味がほしくなり健康の維持にも

よいかとソフトボールを始めて早や二十九年の月日が流れた。

最近頻繁にテレビ、新聞等で高齢者による自動車事故が報道されているが、何歳からを高齢者と呼ぶべきかは私には分からない。自分の心の年齢は自分の体と相談して決めたいと思っている。

釜石シニアソフトボールリーグは大槌町のチームを含め六チームで構成されていて、どのチームにおいても選手の高齢化は課題であるが、私が所属する甲子ソフトボールクラブには最近2名の若い選手が加わった。チームとしては大歓迎で、今後の活躍に期待しているところである。五月十四日、今年初めての釜石ソフトボール協会会長杯が旧大松小学校グラウンドで行われる予定なので、チーム目標の優勝を目指し、週三日、朝五時半から練習を行っている。昨年チームの成績はあまりよくなかったが、今年は若い二人が加わっており、十分に他のチームと渡り合えると思っ

ている。最も大切なのはチームワークであり、充実した練習が勝敗につながるので、基本を取り入れて練習するよう先輩取りで監督、コーチに進言した。

シルバー人材センターに入会したこともソフトボールが関わっている。聞こえは悪いが、

古希全国大会に参加する費用が欲しさでその動機であった。二十四年前、いつものように練習を終え、雑談しているとき、チームのメンバーの一人のところに仕事の打ち合わせに来たのが、当時業務係の前川係長で、色々話しているうちに意気投合し、その場で入会を決めたと記憶している。

ソフトボールを続けたおかげで色々な思い出ができた。平成四年十月の第五回健康福祉祭やまなし大会に釜石代表として十五名で参加し、試合結果は忘れたが富士山を眺めながらの大会の印象は今でも心に残っている。また、平成五年九月にシルバー人材センター入会後は、平成七年五月徳島県、平成八年五月熊本県、平成九年五月愛媛県、平成十一年五月岐阜県、平成十二年五月には静岡県と各県に岩手代表として参加したが、その中でも岐阜県大会には優勝し大いに盛り上がったことは一生忘れることはないと思っ

ている。各県の有名な観光地等の見学もできたし、我が家の生活に負担をかけずに自由に楽しくソフトボールができたのもシルバー人材センターに入会したおかげだと思っ



私が心掛けています

藤原 和子



シルバー人材センターに加入して三年目になります。日々高齢者に接して驚かされることが多々あります。その中の一つは忍耐強いことです。予約した病院での待ち時間の長い時、私が利用者さんに「疲れたでしょう？ずい分待たされるね」と声を掛けました。「そのうち姿れるでしょうから…」と笑顔が返ってきます。待っている間も、そんなに姿勢も崩さず、イライラした様子もありません。八十年代後半、九十年代の利用者さん達です。戦争を体験し、車や機械、物資の無い時代を生き、自分の体で働くことで我慢強くなったのでしょうか。

もう一つは「認知症」：年を重ねているうちに知らず知らずなっている事が多いと思いますが、認知症を絶望的な病気だと捉えず、症状を上手にコントロールすることで、少しでも穏やかな日々を過ごすことが出来ると思います。

利用者さんの若い頃の話に耳を傾けるととても生き生きとした表情になり、昔の大家族の苦しい生活の中での楽しかった事が次々思い出されるようです。物や家族の名前も定みなくスラスラ出てきます。ただし、内容は毎回ほとんど同じですが。

又、高齢になると体の中に不具合が次々出てきて、受診する病院又は科目が増えてしまいます。体力は落ち、通院回数と薬の量が増える悪循環になってしまい、本当に気の毒になります。

私は、その日担当になった利用者さんにはどんな小さな事でも明るいニコスを提供し共に明るく笑える時間を作る工夫をしています。笑顔を見るとホッとします。

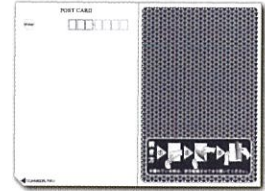
これからも相手を尊敬する気持ちを持ち、本人の気持ちに寄り添っていくよう努めたいと思います。

新入会員の紹介 (29年1月~7月入会) 敬称略

甲子第1地区	佐々木 一 男	中妻地区	佐々木 清 美
甲子第1地区	菊 池 淳 悦	中妻地区	山 本 光 一
甲子第2地区	菊 池 順 悦	大町地区	千 田 節 夫
甲子第2地区	水 戸 綾 子	嬉石地区	平 野 貞 市
甲子第3地区	宮 本 博 文	平田地区	猪 又 敏 光
甲子第3地区	東 野 光 子	鵜住居地区	沖 哲 子
野田地区	菊 池 英 記	鵜住居地区	福 士 志 喜 子
野田地区	佐 野 正 勝	鵜住居地区	菊 池 文 一
野田地区	及 川 利 勝	鵜住居地区	古 川 正 治
小川第2地区	八重樫 千鶴子	栗橋地区	岩 間 淳
上中島地区	猪 又 栄 子	栗橋地区	小笠原 孝 一
上中島地区	藤 井 勉		

# 事務局 だ よ り

- 平成 29 年度分の年会費 3,000 円を未納の方にはこの会報に振込用紙を同封しています。郵便局からの振込、もしくは現金を事務局に持参して会費を納入して下さい。
- 津波警報等が発令された際には事務局員も避難しております。各警報等が解除となるまで事務局及び海岸へは近づかないで下さい。
- 剪定枝等をチップ化したものを無償にて配布します。ご希望の方は事務局までご連絡下さい。
- 本年2月より URL、メールアドレスが変更されています。本会報表紙をご確認ください。
- 配分金明細書が圧着ハガキでの郵送に変わります。



圧着ハガキ

## 就業風景



商品陳列等



釜石駅前花壇整備



砂利敷き作業



草取作業



庭木剪定作業



車両運転

### 会員数 6月末現在

365名 (男 297名) (女 68名)

就業実人員

173 名

就業率

47.3 %



### 編集後記

5月8日に発生した山火事は強風にあおられて拡大し、発生当日はまるで火山が噴火したかのように煙が立ち上りました。人的被害こそありませんでしたが、避難された方々は不安な日々を過ごされたことと思います。火の取り扱いには十分に注意を払い、火事とは無縁の生活を送りたいものです。

会報部会